

産業建設常任委員会審査概要報告書

委員長 中村 清志

- I 開催年月日 令和 4 年 12 月 14 日（水）
- II 会議時間 午後 1 時 00 分～午後 1 時 52 分
- III 出席委員等 〔出席委員〕◎中村 清志 ○田中 勝文 新開 広恵
出町 譲 林 貴文 福井 直樹
金森 一郎
（埜田 悦子委員、本田 利麻委員は、新型コロナウイルス感染症の陽性判明による自宅療養のため欠席）
（◎…委員長 ○…副委員長）
- 〔議長〕 坂林 永喜
〔副議長〕 酒井 善広
〔説明員〕 別紙名簿のとおり
〔委員外議員〕 なし
〔事務局職員〕 西本 幸夫 高嶋 史恵 堀 泰平
〔傍聴者〕 なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

- 議案第 84 号 令和 4 年度高岡市一般会計補正予算（第 5 号）のうち本委員会所管分
- 議案第 86 号 令和 4 年度高岡市駐車場事業会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 90 号 令和 4 年度高岡市水道事業会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 91 号 令和 4 年度高岡市工業用水道事業会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 92 号 令和 4 年度高岡市下水道事業会計補正予算（第 2 号）
- 議案第 97 号 高岡市福岡コミュニティセンター条例を廃止する条例
- 議案第 98 号 高岡市中心商店街活性化センター条例を廃止する条例
- 議案第 99 号 高岡市 S O H O 事業者支援オフィス条例の一部を改正する条例
- 議案第 100 号 高岡市職業訓練センター条例の一部を改正する条例
- 議案第 112 号 指定管理者の指定について（高岡市福岡にぎわい交流館）
- 議案第 113 号 指定管理者の指定について（高岡市福岡鯉の里公園）
- 議案第 114 号 指定管理者の指定について（高岡市里山交流センター）
- 議案第 115 号 指定管理者の指定について（高岡市五位山交流館）
- 議案第 116 号 指定管理者の指定について（高岡市 S O H O 事業者支援オフィス）
- 議案第 117 号 指定管理者の指定について（高岡市まちづくり福岡工房）

- 議案第 118 号 指定管理者の指定について (高岡市福岡観光物産館)
議案第 119 号 指定管理者の指定について (道の駅万葉の里高岡)
議案第 120 号 指定管理者の指定について (道の駅雨晴)
議案第 121 号 指定管理者の指定について (高岡市営高岡中央駐車場)
(高岡市営高岡駅前駐車場)
(高岡市営高岡駅南駐車場)
(高岡市営新高岡駅前北駐車場)
(高岡市営新高岡駅前南駐車場)
(高岡市営新高岡駅立体駐車場)
(高岡市営新高岡駅第 1 駐車場)
(高岡市営新高岡駅第 2 駐車場)
(高岡市営新高岡駅第 3 駐車場)
議案第 122 号 指定管理者の指定について (高岡市営御旅屋駐車場)
及び
議案第 123 号 指定管理者の指定について (高岡市雨晴マリーナ)

以上、予算議案 5 件、条例議案 4 件及びその他議案 12 件の計 21 件について、審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑等は次のとおり。 〉

(以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示)

【議案第 84 号のうち、個人旅行誘客強化事業費について】

- 令和 6 年春の北陸新幹線の敦賀開業、また、同年秋に実施される北陸デスティネーションキャンペーンに向けての目標は。
- △ 北陸デスティネーションキャンペーンは、令和 6 年春の北陸新幹線の敦賀開業を踏まえ、同年秋に行政、JR 各社、旅行エージェント等が協力して実施する日本最大規模の観光キャンペーンである。5 年秋にはプレキャンペーンとして、全国宣伝販売促進会議が福井県で開催される予定となっている。これらの期間には、北陸 3 県や JR 各社が総力を挙げて北陸への観光誘致を仕掛ける時期であることから、市としては、この好機を捉えて観光の定着化、活性化を進めていく必要があると考えている。新たに国宝に指定された勝興寺をはじめとする 2 件の国宝に加え、3 か所の重要伝統的建造物群保存地区、2 つの日本遺産ストーリーなどを生かしながら、観光素材を磨き上げ、北陸を代表する「歴史都市 高岡」の魅力を発信していきたい。
- 今回の補正予算は、来年、再来年に向けての布石であると認識させていただいた。しっかりと取り組んでいただきたい。(要望)

【議案第 84 号のうち、観光施設誘導標識設置等事業費について】

- 瑞龍寺や高岡大仏などの市内観光地への観光案内看板は分かりにくいものが多いという声がある。例えば金沢市の場合は、デザインが統一され分かりやすい形となっているが、本市では、どの箇所から着手し、デザインを見直していくのか。
- △ 新たに国宝に指定された勝興寺への観光客が増加しており、北部地区を中心に観光客の来訪がスムーズとなるよう、現在の案内看板を含めて再点検する必要があると考えている。今回、補正予算に計上した 1,000 万円については、主要幹線道路である能越自動車道や国道 8 号等から伏木駅前まで誘導するため、車両用の既存看板の修正を行うものである。分かりやすさという点では、サイン計画に基づくピクトグラムの挿入を行うとともに、動線上に不足するものがないように対応していきたい。

2 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

- 。米サンフランシスコ クラフトヴァレーフェアの結果概要について

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

【米サンフランシスコ クラフトヴァレーフェアの結果概要について】

- 高岡市の伝統工芸である高岡銅器や高岡漆器等の魅力を海外へ発信する素晴らしい事業であり、これからも第 2 弾、第 3 弾と継続していただきたい。今回 5 日間の開催で延べ 3,812 人の来場者があったが、年齢層はどのような状況であったか。また、今後も本事業を継続させていくにあたり、海外での出展における課題は。
- △ 開催場所であるジャパンセンターが商業施設であることから、年齢層については、30 代から 40 代のファミリー層、また、20 代のカップルが多かった。今回のフェアを通じた課題としては、売れると思っていた商品が、現地ではなかなか興味を持たれないというミスマッチがあったことである。その一方で、売れないと思っていた商品に関心を引いたものもあり、アメリカで人気を集める商品について、ある程度傾向を把握することができたと考えている。また、海外輸送に係る事務手続の面で、いろいろとハードルがあることが分かってきた。
- 美しくかつ実用性のある商品が非常に人気であったとのことであるが、本事業を通じて今後も本市の魅力をしっかりと発信していただきたい。（要望）
- 過去にはフランスのパリに出展しており、今回はアメリカで出展し、商品の嗜好に対するカルチャーギャップを感じたとのことであるが、来場者のアンケート調査結果から窺える、より詳細なリアクションを聞かせていただきたい。
- △ 本市の伝統工芸を PR するため、今回、銅器、漆器、菅笠関連の商品を出展した。来場者の反応としては、燭台、香炉のセットは、仏具として PR すると遠慮されるところがあったが、飾り物と実用性を兼ね備えた商品として PR すると人気があっ

た。線香置きはアロマの関係で関心を集めた。クジラ形のバターケースはキュートと評価され、今回出展した商品の中で最も人気があった。螺鈿の入ったガラスの制作方法に関する問い合わせもあった。一方で、銅器製ビアタンブラーについては、サイズがアメリカ人には合わず、より大きなものはないかというリクエストがあった。靴べらのキーホルダーも出展したものの、サンフランシスコの地域では、紐のある靴を履く方が多く、あまりニーズがなかった。ネクタイピンも出展したが、ネクタイをせずにTシャツで過ごす方が多いといったような、文化の違いを感じる反応が寄せられた。

- 高岡市の伝統工芸は本当に素晴らしいものであると自負している。商品の紹介の仕方で来場者の反応も違ってくると考えられるので、今回のアンケート結果をもとに、今後の事業展開につなげていっていただきたい。(要望)

3 閉会中の継続審査について

本委員会の所管事項について、閉会中も継続して調査する必要があるため、会議規則第104条の規定により、委員長から議長に継続審査を申し出ることとした。

4 その他

- ・ 次回の本委員会の開催について

令和5年2月8日(水)午前10時に開催することが報告された。

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

【御旅屋人マーケットの開催状況について】

- 令和4年10月16日(日)、11月20日(日)に開催された御旅屋人マーケットに関して、令和5年3月には3回目が予定されているが、この2回の開催を通じての評価は。また、今後につなげる課題等について聞かせていただきたい。

△ 高岡市中心市街地活性化協議会で実施している御旅屋人マーケットについては、10月の入込数は約4,200人、11月の入込数は約3,000人で、直近の日曜日の平均と比べると、10月は2.6倍、11月は1.9倍となっており、一定の効果があったと判断している。御旅屋通りに設置しているAIカメラで人数を集計しているが、性別や年齢についても把握することができ、19歳未満の子ども連れの方が多く、女性比率が約6割弱となっており、若い女性の方にも多くお越しいただけたイベントとなっている。また、1回目と2回目のマーケットにおいて、まだ個店を有していない方のチャレンジ的な出店が、それぞれ2店ずつあった。こうしたテストマーケティングをされる店舗や、1回目のマーケットを見て、臨時的に出店される方もおり、開業の機運醸成につながっている。12月、1月、2月の3か月間は、マーケットは休止としているが、これまでマーケットに参加された方から、冬季間に御旅屋セリオの地下1階を使って、民間発意によるイベントを実施したいといった相談を受けているところである。このようにイベントとしての活動だけではなく、賑わいづくりの仕掛けとして、より良くなっていくように市としても支援していきたい。

- 大変素晴らしい内容であり、開催して良かったと感じている。特に民間の発案で冬季間もイベントを実施していこうとする動きについては、市長が提言しているチャレンジする人たちへの支援という大きな流れにも合致するものである。今後も物心両面において、できる範囲内で是非とも支援を続けていただきたい。(要望)

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

- (1) 伝統工芸ワークショップの開催について
- (2) 第 37 回日本海高岡なべ祭りについて

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

産業建設常任委員会 当局説明員（２８名）

産業振興部長	式 庄 寿 人	都市創造部長	赤 阪 忠 良
産業振興部次長	堺 啓 央	都市創造部次長	澤 徹
産業振興部次長	長 久 洋 樹	都市創造部次長	西 條 正 輝
産業振興部参事（兼務）	西 條 正 輝	都市創造部次長 都市計画課長	山 森 久 史
産業企画課長	今 方 順 哉	景観みどり課長	江 尻 典 世
商業雇用課長	中 川 正 人	道路整備課長	中 出 裕 嗣
観光交流課長	森 川 朋 子	土木維持課長	割 田 一 郎
農業水産課長	永 井 正 之	建築政策課長	新 田 泰 弘
農地林務課長	横 山 太 一	営繕課長	井 林 哲 雄
みなと振興課長	氷 見 和 人	福岡駅前土地区画整理推進室長	橘 茂 徳
地域振興交流課長	有 栖 友 広		
		上下水道事業管理者	黒 木 克 昌
農業委員会事務局長（併任）	堺 啓 央	上下水道局次長	五 十 里 康 夫
		上下水道局参事	川 渕 利 直
		総務課長	亀 岡 勝 彦
		営業課長	島 信 治
		水道工務課長	熊 本 敬 二
		下水道工務課長	寺 井 義 則
		施設維持課長	高 林 隆